

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた学部学生の卒業論文  
及び大学院博士課程前期・後期の修了論文リスト

1999（平成11）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた学部学生の卒業論文及び  
大学院博士課程前期・後期の修了論文リスト

**学部卒業論文**

奥田陽介（岐阜大学教育学部理科教育地学）  
：大月川岩屑流堆積物中の埋木の<sup>14</sup>C年代測定

永山美也子（静岡大学理学部生物地球環境科学科）  
：東南極，リチャードソン湖で採取されたコアの地球化学的研究

石川賀子（琉球大学理学部物質地球科学科）  
：琉球弧海底の<sup>14</sup>C年代測定法を用いた年代決定

**大学院博士課程前期修了論文**

福山泰治郎（名古屋大学大学院生命農学研究科）  
：放射性同位体を用いた山地小流域における侵食・堆積プロセスの解析

岩佐朋美（京都教育大学大学院教育学研究科）  
：湖底堆積物中の珪藻相からみた昭和基地周辺の環境変遷

竹井智宏（東北大学大学院理学研究科）  
：完新世日本海古海洋変動の解明

**大学院博士課程後期修了論文**

小田寛貴（名古屋大学年代測定資料研究センター）  
：加速器質量分析法(AMS)による文化財資料の放射性炭素(<sup>14</sup>C)年代測定  
－その基礎的研究と古文書への適用－